資料 5-2

平成27年度パイロット事業計画（案）について

平 成 2 6 年 1 2 月 3 日

全国健康保険協会 宮崎支部
協会けんぽ

平成27年度パイロット事業計画案

宮　崎　支　部

テーマ （タイトル）	地域特化型電子書籍ポータルサイトを活用した情報発信
目的	広報媒体を電子書籍化をすることによって、パソコン上のWEBサイトやスマートフォン・タブレット端末専用の無料アプリで、「いつでも」「誰でも」「どこからでも」、簡単に読むことができる広報を目指す。
事業内容	■PDCAサイクルで説明 【計画】 広報誌（協会けんぽみやざき）の発行を継続し、広報誌上にQRコードを付与することによりさらに詳しく情報提供ができるような記事を考える。 【実行】 企画競争で業者を選定し、業者と共同して広報誌の作成とインターネット上の地域特化型電子書籍ポータルサイトを設置してもらう。また、広報誌バックナンバーをPDFで支部ホームページに掲載するだけでなく、地域特化型電子書籍ポータルサイトの中で本誌のWEB版を電子書籍化し、誰でも閲覧できるようにして、そこからさらに詳しい情報を動画で説明する。 【評価】 読者像やニーズの把握（性別、年齢構成、入手方法、記事への要望など）をデータで行う。 【改善】 データ分析結果により、読者からの意見・要望などを今後の広報の内容に反映させ、利用者のニーズに応じた広報媒体として充実させる。

事業内容のアピールポイント	【情報紙編集ノウハウの注入】 雑誌風の切り口や写真を活用した誌面構成、デザインを取り入れることで、固くなりがちだった協会けんぽの情報を読みやすく分かり易くし、県民に身近に感じてもらえる。 【本誌の電子書籍化】 これまでPDFだった本誌のWEB版を電子書籍化し、誰でも閲覧できるようになる。 【特設サイトとの連動（動画など）】 地元業者のホームページに特設サイトを設置し、本誌電子書籍版のほか、健康レシピブックやらくらくエクササイズの総集編など、記事と連動したサイト限定コンテンツを掲載し、誌面だけでは伝えきれない情報を発信できるようになる。協会けんぽの職員の企画・撮影による「制度の説明、医師による健康づくり講座など」ムービーも毎号アップし、県民の親近感を増す。 【QRコードの活用】 広報誌上から時間をかけてURL入力することなく、スムーズにアクセスして内容のチェックができる。 【広聴力の向上】 読者像やニーズの把握（性別、年齢構成、入手方法、記事への要望）などのデータ収集が可能になり、そのデータを集約し、誌面づくりや協会けんぽの事業運営にフィードバックすることができる。
最終目標 ※具体的な評価指標も記載して下さい	【協会けんぽの認知度向上】 協会けんぽ加入者だけでなく、宮崎県民すべての方に協会けんぽを知っていただく。 【広報の活性化】 協会けんぽと民間が協力して広報を幅広く行う。

経費 ※可能な限り詳細な内訳を記載して下さい	①電子書籍ポータルサイトとの連動業務委託費 ②「協会けんぽみやざき」の電子書籍化・動画製作費 ①＋②・・・194,400円（税込）/月　　年間経費見込額・・・2,332,800円 ※広報誌作製代については、支部広報経費にて計上予定。

平成27年度パイロット事業計画案

宮　崎　支　部

テーマ （タイトル）	エゴグラムを活用した保健指導
目的	エゴグラムを活用した保健指導を実施することにより、対象者自身が行動のくせを理解し、その特性に応じて、保健指導者と生活改善目標を立て、行動変容に繋げることができる。
事業内容	**対象**：モデル事業所　約10事業所（エゴグラム実施予定者：1200名程度） ※保健指導の有無に関わらず、対象事業所については、全員エゴグラムを実施予定（対照群として） ＜選定要件＞　・健診、保健指導を経年的に実施している ・運輸業、建設業、複合サービス業（生活習慣病健診におけるリスク保有率の高い業種） ・従業員が50人以上 ・健康保険委員がいる **実施要領**：モデル事業所の理解と協力を得ながら、保健指導実施前にエゴグラムを実施してもらい、保健指導を実施する。 ＜実施の流れ（案）＞ ・モデル事業所の選定（または応募） ・選定事業所の事業主、担当者への協力依頼 ・健診結果より保健指導対象者抽出 ・事業所で、実施内容の説明会実施（産業医の理解、協力を得る） ・エゴグラムから分かる性格特性に応じた保健指導の実施 **評価**：保健指導実施後のアンケート エゴグラムを実施した事業所の健診結果の経年比較 エゴグラムと生活習慣の関連についての調査（宮崎県立看護大学との共同研究予定）

事業内容のアピールポイント	生活習慣病は、個々人の行動パターンにより、習慣化された生活習慣によるものが大きいと考えられる。また、生活習慣の改善には、心身両面からのアプローチが必要で、近年治療の場面でも心理行動療法等が導入されている。 これまでの宮崎支部の保健指導においても、保健指導者個々人のアセスメントにより、対象者の性格特性等に応じた保健指導を実施してきたが、保健指導者の観察力に委ねられ、短時間の保健指導の中では難しい側面もあった。 そこで、エゴグラムを保健指導に活用することで、対象者自身が、行動パターンを知り、保健指導者と共有することで、対象者の性格特性に応じた、より具体的な生活習慣改善の目標の設定に繋がることが期待できる。 ☆対象者の性格特性に応じた改善目標の提案ができる。 ☆性格特性に応じた目標設定を行うことで、生活習慣の改善に向けての取り組みを継続することができる。 ☆対象者が性格特性に気づくことで、ストレス対処法を身につけ、心身の健康面でのセルフケアに繋がる。 ☆対象者がセルフケアの方法を身につけることで、事業所の生産性の向上につながる。 ☆事業所単位で実施することで、心身の健康についての意識付けに繋がり、職場の健康度があがる。 ☆宮崎県立看護大学と共同研究を行い、エゴグラムと生活習慣に応じた保健指導の効果について調査し、今後の保健指導に活かすことができる。 ※エゴグラムは、心理テストの一つで、質問式法性格テストに分類され、行動パターンを見ることにより、その人の心理・行動上の特徴や、陥りやすい日ごろのくせなどを理解することができる。
最終目標 ※具体的な評価指標も記載して下さい	・エゴグラムを活用した保健指導を行うことにより、生活習慣の改善に向けた行動を継続することが出来る。 ＜評価指標＞ ・生活習慣の変化（食事・運動・睡眠・アルコール・喫煙等） ・健診結果の変化（血圧・血糖・脂質・体重・腹囲等） ・エゴグラムを活用した保健指導後のアンケート（対象者、事業所担当者）

経費 ※可能な限り詳細な内訳を記載して下さい	・新版TEG II 東大式エゴグラム Ver.II　1名あたり　756円　1200名分　907,200円 ・説明用のリーフレット　1枚あたり　20円　1200枚　24,000円 ・送付・回収用郵送費　1往復　164円　1200名分　196,800円 合計　1,128,000円